

県議会議員

あらい、絹世の磯っ子レポート

夢と希望のある神奈川を



<https://araikinuyo.jp/>

常任委員会、初めて総務政策に所属 特別委員会は共生社会推進と予算に

2022年度の県議会での私の所属委員会が5月24日、常任委員会が総務政策に、特別委員会が共生社会推進と予算の両特別委に決まりました。また自民党の県議団としては政務調査会の会長に就くことになりました。総務政策委は県行政の総合的企画、広聴・広報、市町村や公共団体との一体的な行政、基地、統計、組織や職員、予算、県有財産、情報化などに係る多岐にわたる分野を対象としていることが特色です。時には知事の実績評価や県の未来の政策にも関わりを持ってくる部門です。県の組織では総務局、政策局、会計局、各局委員会が関係する部局となります。共生社会特別委員会の本年度の審議は障がい者が当事者目線で地域で暮らしていけるための県条例の制定に向けての作業が中心となります。

総務政策常任委員会に係る県の今年度の一般会計当初予算の事業で私が着目している事業は以下の項目です。

- ◇行政手続きのオンライン化の推進(予算額2042万円)＝電子申請システムとWEB会議システムを連携させることで、現在、対面となっている手続きを自宅のスマホ、パソコンからでもできるようにする。
- ◇情報セキュリティ対策事業(同10億3330万円)＝このうちクラウドに関するものが中心。神奈川情報セキュリティクラウドを次期のものに更新し、より強固なセキュリティを築く。県下市町村などのインターネット接続口を1か所に集約し、県が自治体情報セキュリティクラウドを運営することで安全性を高める。
- ◇県有施設長寿長命化対策(同11億円)＝外壁のタイルや屋上のシールの取り換えなど建物や設備を長持ちさせる必要のある施設は64か所に上るが、このうち本年度に一部で工事を実施する。
- ◇SDGs(国連で採択された持続可能な開発目標)つながりポイント事業(同1億0342万円)＝現在、一部の市町村が県と提携したSDGs事業を推進しているがこれを全県的に広げる。ほかに中小企業に資金提供している金融機関への支援、高校生の活動、NPO法人などを通じたSDGs導入促進の事業などがある。
- ◇宮ヶ瀬湖周辺地域活性化推進事業(同900万円)＝関係者と連携し同地域に最適な交通体系の導入に向けIAオンデマンドバスが適当かの実証実験を始める。
- ◇クルージング魅力向上事業(同1000万円)＝神奈川の海に多くの人を呼ぶためのホームページを作ったり、大磯港のビジネスバースを整備したりする。



コレが言いたい!

県議会にとって本会議での質疑や審議、採決の前に、細かな点まで質疑、提言する委員会審議は極めて重要な作業です。特に総務政策常任委員会は、県政運営の総合的・基本的指針を示す総合計画「かながわグランドデザイン」を総合的に評価する事から知事の4年の任期最終年度である今年度は総務政策常任委員会でしっかりと審議していく必要があります。

また、県の県議団の政務調査会のメンバーを務めるのは今回で5回目ですが会長は初めてです。同会は自民党の代表質問を取りまとめたり、党の方針を県の予算案に反映させる役割を担っており、コロナ感染症や原油高・原材料高による県内経済や県民生活の影響をしっかりと把握し、県の事業に反映させるよう取り組んで参ります。

今月のひと言

5月30日(月)、堀割川八幡橋下流右岸(「ニトリ」前)に浮棧橋を備えた新たな親水施設「堀割川いそご棧橋」の利用が開始されました。水上レクリエーションの活性化や緊急時の物資輸送への活用が期待されます。

磯子あれ? これ?

飯盛山大音院 宝勝寺 (磯子区氷取沢町)

宝勝寺は、新編武蔵風土記稿によると天台宗の寺として草創されたとあります。

また、同記稿と横浜市史稿には応永年中期(1394年頃)に、鎌倉五山の禅寺浄妙寺の住職・宝積天瑞守政禅師が、禅宗の道場として宝積寺と名付け開創したといわれています。

応仁2(1468)年、浄土真宗本願派寺第10世宗主の証如上人が、関東・東北地方に布教巡錫の途中、当寺に杖を留めたとの言い伝えがあり、市史の記述には時の住僧・湛瑞が証如上人に帰衣して真宗に転じ、寺号も宝勝寺と改めたといわれています。

本堂側の小高い処に北条氏照の家臣で氷取沢の領主であった間宮若狭之守綱信のお墓があります。

また新編武蔵風土記稿によると、若い頃の伊藤博文(俊輔)が、安政元(1854)年から三浦の毛利藩海防陣屋に勤めていたことがあり、途中の金沢八景の美景を好み、明治になってからも度々訪れていたとあります。当時の言い伝えによると、その際に博文が綱信公の墓にお参りに何度か訪れ、そのご縁で寺に陣羽織を寄贈したといわれています。陣羽織は寺宝として保管されていますが、非公開となっています。 参考:磯子の史話、住職のはなし

活動報告



◇ 3年ぶりに開催された「横浜開港記念みなと祭-ザよこはまパレード」に参加しました。



◇「あさお慶一郎」参議院議員候補予定者の街頭活動の応援に参加しました。

あらい絹世プロフィール

- 昭和43年3月8日 横浜市磯子区生まれ
- 横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- 明治学院大学社会学部社会学福祉学科卒業
- 日商岩井(株) / (株)メタルワン
- 平成31年4月 県議会議員3期目当選

- 総務政策常任委員会委員
- 共生社会推進特別委員会委員
- 予算委員会委員
- 自民党県議団政務調査会会長
- かながわ自民党女性議員局長

